

令和7年度事業報告書

I 事業実施の概要

当協会は、畜産農家の経営安定を図るため、主事業の配合飼料価格差補てん事業及び受託事業の畜産高度化支援リース事業、畜産高度化支援補完リース事業、肉用子牛生産者補給金制度、肉用牛肥育経営安定交付金制度並びに肉豚経営安定交付金制度等を実施しました。

- ① 配合飼料価格差補てん事業では、令和7年度から新たな4事業年度がスタートしました。
7年度の平均輸入原料価格は4万5千円前後と高値で推移したものの、第3四半期までの補てん金の発動はありませんでした。
また、佐賀県の「配合飼料価格高騰経営安定対策事業」により、令和6年度の配合飼料購入実績数量に応じ、生産者に1ト当たり1,250円の補助金の交付を行いました。
- ② 畜産高度化支援リース事業及び畜産高度化支援補完リース事業については、令和7年度の新規貸付はありませんでしたが、これまでの貸付物件に対する償還金について借受者への請求及び同返済金の（一財）畜産環境整備機構への送金事務等を行いました。
- ③ 肉用子牛生産者補給金制度については、令和7年度から11年度まで第8業務対象年間としてスタートしました。
令和7年度の子牛価格は、安定して推移したことから黒毛和種については、第3四半期までの補給金の発動はありませんでした。
- ④ 肉用牛肥育経営安定交付金制度については、令和7年度から9年度まで第3業務対象年間としてスタートしました。
令和7年度は、生産費の高騰があったものの枝肉相場が安定的に推移したことから、肉専用種については令和8年2月までの補てん金の発動はありませんでした。
- ⑤ 肉豚経営安定交付金制度については、豚肉価格は高値安定で推移したことから、第3四半期までの交付金の発動はありませんでした。
このような状況の中、当協会では、畜産経営者及び関係者の付託に応えるため、関係者の協力を得ながら、配合飼料価格安定制度の円滑な運営をはじめ、畜産経営の安定を図るための諸事業を実施しました。

II 事業実績

1 配合飼料価格差補てん事業

(1) 事業の内容

畜産経営の安定を図るため、当該四半期の配合飼料の輸入原料価格が直前1年間の平均輸入価格を上回った場合、生産者と飼料製造業者で積み立てた基金から、その差額を補てん（通常補てん）する事業です。

なお、原料輸入価格が異常に高騰した場合には、通常補てんを補完するため、国と配合飼料製造業者で積み立てた基金から補てん（異常補てん）を実施することとなっています。

(2) 令和7年度の価格差補てん契約締結状況

基本契約締結（価格差補てん契約）件数、数量は次のとおりで、契約数量（年度当初）は100,240トでしたが、途中解約があり、最終契約数量は100,238トとなりました。

令和 7 年度補てん契約の状況 (単位：件、ト)

		第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期	第 4 四半期	計
契約数量等 (年度当初)	契約件数	122	122	122	122	122
	契約数量	24, 843	24, 636	26, 421	24, 340	100, 240
途中解約*	契約件数	0	0	△1	△1	△1
	契約数量	0	0	△1	△1	△2
数量変更	契約件数	0	0	0	0	0
	契約数量	0	0	0	0	0
基金間移動 (転入)	契約件数	0	0	0	0	0
	契約数量	0	0	0	0	0
基金間移動 (転出)	契約件数	0	0	0	0	0
	契約数量	0	0	0	0	0
変 更 後 の 契約数量等	契約件数	122	122	121	121	121
	契約数量	24, 843	24, 636	26, 420	24, 339	100, 238

上の表の*印の途中解約の理由 (単位：件、ト)

区 分	乳用牛		肉 牛		豚		採卵鶏		肉用鶏	
	件数	数量	件数	数量	件数	数量	件数	数量	件数	数量
購入取り止め										
廃 業			1	2						

畜種別の最終契約数量及び契約件数 (単位：ト、件、%)

区 分		乳 牛	肉 牛	豚	採卵鶏	肉用鶏	うずら等	計
契約 数量	7 年度	2, 246	27, 921	21, 070	9, 711	39, 290	0	100, 238
	6 年度	2, 428	28, 853	21, 096	9, 565	40, 260	0	102, 202
契約 件数	7 年度	8	78	14	18	3	0	121
	6 年度	9	81	14	18	3	0	125
7 年畜種別数量割合		2. 2	27. 9	21. 0	9. 7	39. 2	－	100. 0
数量対前年比		92. 5	96. 8	99. 9	101. 5	97. 6	－	98. 1
件数対前年比		88. 9	96. 3	100. 0	100. 0	100. 0	－	96. 8

(3) 令和 7 年度の補てん積立金及び別途納付金の納付状況

通常補てん積立金単価は、加入生産者がト当たり 800 円、配合飼料製造業者が特別積立金を含み 1, 600 円で、また、新規加入者の別途納付金はト当たり 210 円、前年度第 2・第 3・第 4 四半期に解約をして改めて加入した者はそれぞれ 500 円、670 円、840 円でした。当協会が受け入れた加入生産者の積立金の総額は 80, 240, 590 円で、(一社)全日本配合飼料価格畜産安定基金へ納付しました。

令和 7 年度の積立金、別途納付金の納入状況 (単位：ト、円)

区 分		契約数量	単 価	納 付 金 額	備考(件数)
積 立 金	第 1 四 半 期	24, 843	800	19, 874, 400	122
	第 2 四 半 期	24, 636	800	19, 708, 800	122
	第 3 四 半 期	26, 420	800	21, 136, 000	121
	第 4 四 半 期	24, 339	800	19, 471, 200	121
別 途 納 付 金		(239)	210	50, 190	(2)
合 計		100, 477	—	80, 240, 590	

(4) 令和7年度の価格差補てん金の交付状況

為替相場が円安傾向であったこと等から、配合飼料の平均輸入原料価格は高値安定で推移し、四半期の平均輸入原料価格が当該四半期直前1年間の基準輸入原料価格を上回らなかったため、第3四半期まで補てん金の発動はありませんでした。

令和7年度補てん金発動状況

(単位: kg、円/ト、円)

		6年度第4四半期	7年度第1四半期	7年度第2四半期	7年度第3四半期	7年度第4四半期
補てん 単 価	通常補てん金	0	0	0	0	
	異常補てん金	0	0	0	0	
	計	0	0	0	0	
補てん対象数量		—	—	—	—	
補てん金振込総額		—	—	—	—	

2 配合飼料価格高騰経営安定対策事業

(1) 事業の内容

飼料価格高騰により経営が悪化している畜産農家を支援することを目的に、佐賀県が補助金を交付する事業で、当協会が補助事業者として実施しました。

畜産農家の令和6年度の配合飼料購入量に応じて1,250円/トの補助金が交付されました。

(2) 補助金の交付状況

令和7年度補助金交付状況

(単位: ト、円/ト、円)

対象数量	単 価	補助金総額
96,236.139	1,250	120,295,166

3 畜産高度化支援リース事業

(1) 事業の内容

畜産経営に必要な環境整備を図ることを目的に、一般財団法人畜産環境整備機構(以下「機構」)が行なう家畜排せつ物の処理機械・装置及び家畜の飼養管理等機械の貸付業務について、当協会が機構から委託を受けて実施するものです。

(2) 令和7年度実施状況

畜産高度化支援リース事業については、借受の要望はありませんでした。

また、令和7年度までに対応したリース事業に係る令和7年度返還状況は、次のとおりです。

令和7年度返済金償還状況

(単位: 件、円)

区 分	計 画		実 績	
	件数	償 還 金 額	件数	償 還 金 額
堆肥調整保管リース	2	414,389	2	414,389
経営リース	2	905,764	2	905,764
環境リース	1(4)	1,772,642	1(4)	1,772,642
計	5(4)	3,092,795	5(4)	3,092,795

※件数の()内数値は、年払いの延べ回数

4 畜産高度化支援補完リース事業

(1) 事業の内容

畜産経営において国際競争力の強化を図ることを目的に、一般財団法人畜産環境整備機構(以下「機構」)が行なう環境対策や生産性向上のための施設機械等の貸付業務について、当協会が機構から委託を受けて実施するものです。

(2) 令和7年度実施状況

畜産高度化支援補完リース事業については、借受の要望はありませんでした。
また、令和7年度までに対応したリース事業に係る令和7年度返還状況は、次のとおりです。

令和7年度返済金償還状況 (単位：件、円)				
区 分	計 画		実 績	
	件数	償 還 金 額	件数	償 還 金 額
クラスターリース	3(4)	1,127,804	3(4)	1,127,804

※件数の()内数値は、年払いの延べ回数

5 肉用子牛生産者補給金制度

(1) 事業の内容

肉用子牛生産の経営安定を図ることを目的に、肉用子牛の販売価格が保証基準価格を下回った場合に、生産者に対し、補給金を交付する事業で、当協会が(公社)佐賀県畜産協会から委託を受けて実施するものです。

生産者補給金は、発動があれば、(公社)佐賀県畜産協会から生産者に直接交付されます。

なお、令和7年度の参加生産者、登録頭数及び生産者積立金は次のとおりです。

令和7年度事業参加者状況 ()内は当初年間計画 (単位：件、頭、円)				
参加生産者	品種	登録頭数	積立金単価	積立額
1 (1)	黒毛和種	19(5)	400	7,600

(2) 令和7年度の生産者補給金の発動状況

当協会で受託している黒毛和種については、第3四半期まで補給金の発動はありませんでした。

6 和子牛産地基盤強化緊急特別対策事業

(1) 事業の内容

意欲ある和子牛生産者の経営の継続・発展を図ることを目的に、和子牛の平均価格が発動基準価格を下回った場合に、奨励金を交付する事業で、当協会が(公社)佐賀県畜産協会から委託を受けて実施するものです。

事業取組農家数	1 件
---------	-----

(2) 令和7年度の奨励金の交付状況

肉用子牛生産者補給金の発動がなかったことから、第3四半期まで奨励金についても交付はありませんでした。

7 肉用牛肥育経営安定交付金制度

(1) 事業の内容

肉用牛肥育経営の安定を図ることを目的に、肥育牛の標準的販売価格が標準的生産費を下回った場合に、生産者に対し、差額の9割を交付金として交付する事業で、当協会が(公社)佐賀県畜産協会から委託を受けて実施するものです。

交付金は、発動があれば、(公社)佐賀県畜産協会から生産者に直接交付されます。

なお、令和7年度の参加生産者数、登録頭数・販売頭数及び生産者負担金は次のとおりでした。

令和 7 年度登録申込頭数及び生産者負担金納入等状況 ()内は当初年間計画
(単位：件、頭、円)

区 分		肉専用種		交雑種	計
参加生産者		14(14)			14(14)
登録申込頭数 (6～13 カ月令)		3, 227 (3, 000)		6(0)	3, 233 (3, 000)
販売頭数 (販売時)		3, 442 (3, 000)		13(0)	3, 455 (3, 000)
負担金納付頭数 (20～25 カ月令)		2	3, 485	15	3, 502
生産者	単価	5, 500	8, 500	15, 850	－
負担金	金額	11, 000	29, 622, 500	237, 750	29, 871, 250

※肉専用種の 2 頭は R 6 年度の納付前販売牛

(2) 令和 7 年度の交付金の発動状況

肉専用種については令和 8 年 2 月までの交付金の発動はなく、交雑種については 8 月・9 月に発動がありましたが、当協会の参加生産者の当該月の出荷はなかったことから、交付金の交付はありませんでした。

8 肉豚経営安定交付金制度

(1) 事業の内容

肉豚経営の安定を図ることを目的に、肉豚の標準的販売価格が標準的生産費を下回った場合に、生産者に対し差額の 9 割を交付金として交付する事業で、当協会が生産者から委託を受け、実施するものです。

また、その事務の一部を飼料荷受組合へ再委託することとしています。

交付金は、発動があれば、(独)農畜産業振興機構から生産者に直接交付されます。四半期毎に交付金額を算定し、発動がなかった場合は次の期に持ち越して算定することになっています。

なお、令和 7 年度の事業参加状況は、次のとおりです。

令和 7 年度 受託生産者等及び負担金納入状況 ()内は当初年間計画
(単位：件、頭、円)

参加生産者	事業対象頭数	負担金対象頭数	負担金単価	負担金額
7 (7)	21, 814 (23, 000)	21, 814	300	6, 544, 200

(2) 令和 7 年度の交付金の発動状況

枝肉相場が高値安定で推移しているため、第 3 四半期まで交付金の発動はありませんでした。

9 その他の事業・業務等

(1) 飼料・畜産の伝達

飼料価格差補てん事業等の情報を関係会員へメール等によりお知らせしました。

(2) 各種会議、行事への参加・出席

次のとおり、会議、研修会等へ参加出席しました。

令和7年度主な会議等の出席状況

開催年月日	内 容
R7. 4. 10	令和7年度佐賀県畜産協会事業説明会(佐賀市：佐賀県畜産協会主催)
5. 28	令和7年度価格対策事業に係る推進会議(佐賀市：佐賀県畜産協会主催)
5. 30	畜産高度化支援リース事業等推進全国会議(リモートによる会議：畜産環境整備機構主催)
6. 10	佐賀県養豚協会会計監査(佐賀市：佐賀県養豚協会主催)
6. 17	全日基第51回定時総会(東京都：全日基主催)
6. 17	令和7年度社会保険・労働保険事務説明会(佐賀市：佐賀労働局、佐賀年金事務所主催)
6. 19	佐賀県養豚協会総会(佐賀市：佐賀県養豚協会主催)
6. 20	佐賀県畜産協会通常総会(佐賀市：佐賀県畜産協会主催)
7. 3	さが畜産G0×2プロジェクト研修会(佐賀市：佐賀県畜産技術者連盟主催)
7. 31～8. 1	山口・九州地区連絡協議会常務理事会(大分市：連絡協議会主催)
9. 1～2	令和7年度新任役員研修(東京都：全日基主催)
10. 2～3	山口・九州地区連絡協議会事務職員研修会(山口市：連絡協議会主催)
10. 9	令和7年度社会保険事務講習会(佐賀市：佐賀県社会保険協会主催)
11. 21	令和7年度配合飼料価格安定基金の運営に関する実態調査(福岡市：佐賀県配飼協主催)
11. 25	価格対策事業に係る調査指導(佐賀市：佐賀県畜産協会主催)
11. 26	令和7年度飼料基金関係説明会(福岡市：全日基主催)
12. 1	令和7年度配合飼料価格安定基金の運営に関する実態調査(小城市：佐賀県配飼協主催)
12. 2	令和7年度配合飼料価格安定基金の運営に関する実態調査(八女市：佐賀県配飼協主催)
12. 4	源泉徴収・年末調整事務講習会(佐賀市：佐賀県社会保険協会主催)
R8. 1. 29	全日畜ワークショップ「畜産DXとアニマルウェルフェアで開く畜産経営の未来」(鹿児島市：全日畜主催) Webによる参加
2. 9	令和7年度補正予算及び令和8年度当初予算に関する事業説明会(佐賀市：佐賀県主催) Webによる参加
3. 17	佐賀県畜産協会臨時総会(佐賀市：佐賀県畜産協会主催)

10 会議の開催

令和7年度総会・理事会等の開催状況

会議名	開催日	審 議 内 容 等
監査 (当協会)	7. 4. 24	1. 令和6年度事業報告及び計算書等の監査
第1回理事会 (佐賀市：グランデはがくれ)	7. 4. 24	1. 令和7年度定時総会開催の承認について 2. 同総会に付議すべき事項の承認について
定期総会 (佐賀市：グランデはがくれ)	7. 5. 20	〔決議事項〕 1. 令和6年度事業報告及び計算書等の承認について 2. 令和7年度入会金、会費、委託手数料の額及び徴収方法の承認について 3. 役員の選任について 4. 令和7年度役員の報酬総額の承認について 〔報告事項〕 1. 令和7年度事業計画及び収支予算書について
第2回理事会 (書面決議)	8. 3. 27	1. 令和8年度事業計画及び予算書の承認について 2. 令和7年度事業の進捗状況及び予算管理の中間報告について

1 1 会員の異動

加入、退会ともにありませんでした。

会員の異動状況				(R8. 3. 31 現在)
会 員	期首会員数	期中の動向		期末会員数
		加 入	退 会	
荷 受 組 合	1 1			1 1
配合飼料製造業者	1 1			1 1
特 約 店	5			5
畜 産 経 営 者	1			1
合 計	2 8			2 8

事業報告の附属説明書

事業報告の内容を補足する重要な事項がないため作成しません。